

保護者の皆様

# 青ヶ島村立青ヶ島小中学校 授業デザイン

## 小中学校 学校経営方針

自立のための【3i アイ(愛)】

Oidentity (主体性、独自性) 自分の故郷(青ヶ島)を語れる力

Oindividual (個性を発揮した) 唯一無二の存在として自分の大切さとともに他の人の大切さを認める 社会に貢献する力 仲間と協働する力

Ointerest (もっと知りたい、関わりたいと思う気持ち) 高い知的好奇心 主体的に学ぶ探究心

## 児童・生徒一人一人に応じた「楽しく分かりやすい授業」



子供の意欲を引き出す「学び」



地域(社会全体)の力を生かした「学び」



ICTの活用による「学び」

児童・生徒の「なぜ?」「どうして?」「分かった!」「できた!」「楽しい!」を大切にした個別最適な学びを推進します。

# 青ヶ島小中学校 学校全体で取り組む「授業改善の視点」

## 青ヶ島小中学校 学校経営方針 学習指導 「楽しく分かりやすい授業」

- ・児童・生徒の学びへの好奇心や探究心が高まる授業を行う。児童・生徒の「なぜ」「どうして」を大事にする。
- ・児童・生徒が授業の中で思考する場面を設定し、自らが答えを導き出せるようにする。
- ・問題解決的な学習を取り入れるなど指導方法の工夫を図る。
- ・ICTの効果的活用(タブレット端末、デジタル教科書等)。ICTの利点を理解し、活用の頻度を上げる。また、教材開発を積極的に行う。

### 全ての児童・生徒にとって参加しやすい学習環境の整備

#### 居心地の良い学習空間

- 整理整頓を徹底するとともに、常に児童・生徒が安心して落ち着いて授業に集中できるようにする。

#### 情報量を調整した学習空間

- 学習掲示物、教員の板書、ワークシートなど、学習情報を精選し、必要な情報に集中できるようにする。



#### 協働的な学びを引き出す学習空間

- 互いの個性を尊重し、認め合い、協働的な学びを引き出す学習コーナーを効果的に活用する。
- 地域・外部人材を活用し、協働的な学習環境を意図的に創り出す。



### 全ての児童・生徒にとって「分かりやすく楽しい」授業デザイン

#### ねらいの焦点化

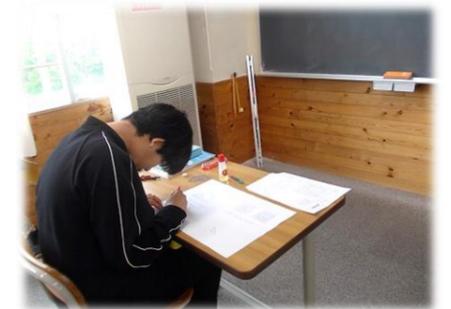
- 授業内の情報量を減らすとともに、教員が説明する時間を最小限にする。
- 学習のねらいを焦点化し、児童・生徒が思考する時間、活動する時間を、最低7割を目安とする。
- 青ヶ島の資源・人材を最大限に活用するなど、児童・生徒の興味関心を最大限に引き出す。

#### 学習情報の視覚化

- 大切な学習情報(ポイント)を視覚的に示し、児童・生徒が常時再確認できるようにする。
- デジタル化した学習情報を効果的に活用し、児童・生徒がタブレット端末を利活用し、学習履歴を蓄積できるようにする。

#### 学びの共有化

- 極めて少ない小集団の学びを共有できるように、児童・生徒同士の対話場面を設定するとともに、タブレット端末を効果的に活用する。
- 学習した成果を発表する機会を日常的に設定することで、小集団・異年齢集団の中で学びを共有できるようにする。



単元テストや単元小テストなどを実施し、学力の定着を図っていく